

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月30日

上場会社名 大正製薬株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 4535 URL <http://www.taisho.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上原 明 TEL (03) 3985-1111
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報室長 (氏名) 二宮 芳雄

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	193,457	4.6	32,864	48.8	37,380	51.2	23,102	34.5
19年3月期第3四半期	184,909	△9.4	22,081	△38.8	24,717	△34.2	17,182	△23.1
19年3月期	242,071	—	22,357	—	24,926	—	15,420	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	77	60	—	—
19年3月期第3四半期	55	97	—	—
19年3月期	50	54	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	625,916	549,486	87.4	1,838	85
19年3月期第3四半期	642,651	560,669	86.9	1,846	59
19年3月期	631,929	547,486	86.3	1,832	24

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	21,768	△11,605	△11,874	66,681
19年3月期第3四半期	11,574	△23,546	△21,127	59,280
19年3月期	29,638	△22,812	△31,084	68,381

2. 配当の状況

当社は、第3四半期末を基準日とした配当を行っておりません。

期末配当予想に関しましては、平成19年11月7日に発表した平成20年3月期の予想を変更しておりません。

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	—	27 00	27 00
20年3月期	12 00	—	
20年3月期(予想)	—	15 00	27 00

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	248,500	2.7	35,500	58.8	41,500	66.5	26,000	68.6	87 35

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成19年10月10日に公表しました業績予想は、本資料において修正しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記1に係る業績予想の具体的修正内容につきましては、本日平成20年1月30日公表の「平成20年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績及び連結業績予想に関する定性的情報

(1) 当第 3 四半期の業績について

セルフメディケーション事業については、OTC 医薬品の市場規模が前年比でプラスとなったものの、食系ドリンク剤市場は引き続きマイナス基調となっており、厳しい状況が続いています。

医薬事業についても、後発品使用促進や包括医療範囲の拡大など、医療費適正化の諸政策が浸透しつつあり、引き続き厳しい事業環境におかれています。

このような状況下、当社グループでは、セルフメディケーション事業においては店頭でのセルアウト活動・価値訴求型の営業活動に徹底して取り組んでまいりました。

また医薬事業では情報提供活動の強化に加え、有望な創薬テーマの獲得やグローバルな導出等に注力してまいりました。

その結果、当第 3 四半期の全体売上高は、1,934億 5 千 7 百万円余（前年同四半期比+85億 4 千 7 百万円余、4.6%増—以下括弧内文言「前年同四半期比」省略）となりました。

事業部門別の売上高は次の通りであります。

セルフメディケーション事業	1,184億円余	(+30億円余、	2.7%増)
内訳			
一般用医薬品等	1,089億円余	(+22億円余、	2.1%増)
特定保健用食品等	74 "	(+10 "	、16.0%増)
その他	20 "	(△ 2 "	、9.6%減)
医薬事業	749億円余	(+54億円余、	7.9%増)
内訳			
医療用医薬品	635億円余	(+33億円余、	5.6%増)
その他	77 "	(△ 5 "	、6.5%減)
工業所有権等使用料収益	36 "	(+26 "	、271.4%増)

ーセルフメディケーション事業の売り上げについて

当第 3 四半期売上高は、1,184億円余（+30億円余、2.7%増）となりました。

ドリンク剤の「リポビタミンシリーズ」は、主力の「リポビタミンD」が伸長したことに加え、ノンシュガー・低カロリー処方与生活者ニーズに対応した「リポビタミンファイン」をはじめとするシリーズ品も堅調に推移し、シリーズ全体で623億円余（4.7%増）となりました。

風邪薬「パブロンシリーズ」は、10-12月に風邪の流行などで前年同期比プラスとなった結果、中間期までのマイナス幅が縮小し、158億円余（3.8%減）となりました。

壮年性脱毛症における発毛剤「リアップシリーズ」は、店頭販促に注力した結果、74億円余（16.1%増）とプラスに転じました。

その他のブランドでは、ミニドリンク剤の「ゼナシリーズ」が30億円余（1.9%増）と堅調に推移したほか、「ヴィックスシリーズ」も順調でした。一方、胃腸薬は32億円余（7.7%減）にとどまりました。

特定保健用食品等（「リビタシリーズ」、海外ドリンク剤を含む）の売り上げは、74億円余（16.0%増）となりました。

ー医薬事業の売り上げについて

当第 3 四半期売上高は、749億円余（+54億円余、7.9%増）となりました。

マクロライド系抗菌薬「クラリス」は一昨年 7 月以降に発売された後発品の影響等により、190億円余（4.4%減）と前年同期比ではマイナスとなりましたが、情報提供活動の強化によりほぼ計

画通りに進捗しています。

その他の主力品では、末梢循環改善薬「パルクス」が90億円余（2.5%増）、ペニシリン系抗菌薬「ペントシリン」が49億円余（4.5%増）、ニューキノロン系抗菌薬「オゼックス」が25億円余（11.6%増）と概ね堅調に推移しました。

また、昨年10月に新発売したキノロン系抗菌薬「ジェニナック」は、アステラス製薬株式会社との共同販促を行い、順調に滑り出しています。

その他製品の売上高は77億円余（6.5%減）とマイナスでした。

工業所有権等使用料収益は、米国ファイザー社との統合失調症治療薬候補物質TS-032のライセンス契約締結に伴う契約一時金25億円余（2千2百万米ドル）を計上したことから36億円余（271.4%増）となりました。

一利益面につきましては、販売促進費、広告宣伝費などを中心として経費削減に努めた結果、販売費及び一般管理費が大幅に減少し、営業利益は328億6千4百万円余（+107億8千2百万円余、48.8%増）、経常利益は373億8千万円余（+126億6千3百万円余、51.2%増）、四半期純利益は231億2百万円余（+59億2千万円余、34.5%増）となりました。

(2) 通期業績予想について

第3四半期の売り上げの進捗状況に加え、第4四半期（1月～3月）の見通しを勘案し、業績予想を修正いたします。

一セルフメディケーション事業

通期のセルフメディケーション事業売上高見通しは、従来予想の1,498億円を1,523億円に引き上げます。

当社の主力品であるドリンク剤「リポビタミンシリーズ」の売上高につきましては、「リポビタミンD」の店頭販売の状況や、コンビニエンスストアでの販売を強化した「リポビタミンファイン」が堅調に推移していることなどから、従来見通し732億円を755億円に引き上げます。

また風邪薬「パブロンシリーズ」については、新製品「パブロンエースAX」の上市効果等を勘案し、5億円引き上げて230億円、また発毛剤「リアップシリーズ」も同様に新製品「リアッププラス」の上市効果等を勘案し、2億円引き上げて103億円を計画しています。

一医薬事業

通期の医薬事業売上高見通しは、従来予想の937億円を962億円に引き上げます。

大正富山医薬品株式会社の売上高はマクロライド系抗菌薬「クラリス」など主力品を中心にほぼ計画どおりの進捗となっており、また新製品のキノロン系抗菌薬「ジェニナック」についても順調に推移しておりますが、薬価改定を控えた買い控えの影響等も想定されることから、820億円の通期売上高予想は修正いたしません。

一方、工業所有権等使用料収益につきましては、米国ファイザー社への開発候補物質導出に伴う契約一時金収入を計上したことを勘案し、通期見通しを25億円引き上げ、39億円を見込んでいます。

一利益面では売上高見通しを引き上げたことに加え、販売促進費、研究開発費等を中心に見直しを進めました結果、販売費及び一般管理費全体が従来予想を下回る見通しであり、従来計画を引き上げております。

	平成20年3月期 通期 (億円)	前年比 (%)
売上高	2,485	2.7
営業利益	355	58.8
経常利益	415	66.5
当期純利益	260	68.6

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第3四半期末の総資産は、前第3四半期末に比べ167億円余減少し、6,259億円余となりました。

流動資産は、現金及び預金が78億円余増加したことなどにより、99億円余増加しました。

有形固定資産は、57億円余の減少、投資その他の資産は、債券の償還等による投資有価証券の減少などにより、195億円余減少しました。

流動負債は、支払手形及び買掛金、未払法人税等の増加などにより、42億円余増加し、固定負債は、繰延税金負債の減少などにより、97億円余減少しました。

純資産は、純資産控除項目である自己株式が106億円余増加したことなどにより、111億円余減少し、5,494億円余となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物は666億円余で、前連結会計年度末に比べ、17億円余減少いたしました。

営業活動の結果得られた資金は217億円余となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益が371億円余あったものの、法人税等の支払額が113億円余あったことなどによるものです。

投資活動の結果使用した資金は116億円余となりました。

これは主に投資有価証券の取得に169億円余使用した一方で、投資有価証券の売却及び償還による収入が59億円余あったことなどによるものです。

財務活動の結果使用した資金は118億円余となりました。

これは主に配当金の支払が115億円余あったことなどによるものです。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)		増減 (△印は減)		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金	121,596		129,428		7,831		131,263	
2 受取手形及び売掛金	79,297		79,999		702		72,242	
3 有価証券	3,179		6,733		3,553		2,077	
4 たな卸資産	24,038		23,609		△429		22,915	
5 繰延税金資産	8,229		7,465		△763		7,495	
6 その他	7,118		6,005		△1,112		4,867	
計	243,459		253,242		9,782		240,862	
7 貸倒引当金	△452		△275		177		△445	
流動資産合計	243,007	37.8	252,967	40.4	9,959	4.1	240,416	38.0
II 固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	48,344		49,938		1,593		47,641	
(2) 機械装置及び運搬具	9,354		11,105		1,751		9,213	
(3) 土地	27,389		27,211		△178		27,389	
(4) 建設仮勘定	8,701		295		△8,406		9,019	
(5) その他	4,798		4,293		△505		4,530	
有形固定資産合計	98,588	(15.3)	92,843	(14.8)	△5,744	△5.8	97,796	(15.5)
2 無形固定資産								
(1) 営業権	153		74		△79		133	
(2) 商標権	4,791		3,377		△1,413		4,206	
(3) ソフトウェア	3,041		3,165		123		2,965	
(4) その他	194		197		2		205	
無形固定資産合計	8,181	(1.3)	6,814	(1.1)	△1,366	△16.7	7,511	(1.2)
3 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	264,996		247,178		△17,818		260,046	
(2) 関係会社株式	21,636		19,802		△1,834		20,069	
(3) 長期前払費用	1,977		1,832		△144		1,697	
(4) 繰延税金資産	819		868		49		924	
(5) その他	3,678		3,957		279		3,690	
計	293,107		273,639		△19,468		286,429	
(6) 貸倒引当金	△233		△347		△114		△224	
投資その他の資産合計	292,874	(45.6)	273,291	(43.7)	△19,582	△6.7	286,204	(45.3)
固定資産合計	399,644	62.2	372,949	59.6	△26,694	△6.7	391,512	62.0
資産合計	642,651	100.0	625,916	100.0	△16,734	△2.6	631,929	100.0

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)		増減 (△印は減)		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債								
1 支払手形及び買掛金	22,213		24,012		1,799		20,380	
2 短期借入金	285		245		△40		225	
3 未払金	10,732		11,129		397		13,698	
4 未払法人税等	6,790		8,506		1,716		6,151	
5 未払費用	6,879		7,696		817		7,463	
6 返品調整引当金	970		992		22		889	
7 賞与引当金	1,398		1,404		6		3,963	
8 役員賞与引当金	54		—		△54		73	
9 その他	1,861		1,440		△420		1,063	
流動負債合計	51,183	8.0	55,427	8.8	4,243	8.3	53,909	8.5
II 固定負債								
1 退職給付引当金	17,012		14,486		△2,526		16,428	
2 役員退職慰労引当金	1,621		1,675		54		1,646	
3 繰延税金負債	6,088		358		△5,730		6,436	
4 その他	6,075		4,482		△1,593		6,021	
固定負債合計	30,798	4.8	21,002	3.4	△9,795	△31.8	30,533	4.9
負債合計	81,981	12.8	76,430	12.2	△5,551	△6.8	84,443	13.4
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金	29,804	4.6	29,804	4.7	—	—	29,804	4.7
2 資本剰余金	14,935	2.3	14,935	2.4	—	—	14,935	2.4
3 利益剰余金	522,928	81.4	532,649	85.1	9,720	1.9	521,167	82.5
4 自己株式	△35,186	△5.4	△45,798	△7.3	△10,612	30.2	△45,497	△7.2
株主資本合計	532,481	82.9	531,590	84.9	△891	△0.2	520,409	82.4
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券 評価差額金	28,813	4.4	17,975	2.9	△10,838	△37.6	27,207	4.3
2 繰延ヘッジ損益	△15	△0.0	△12	△0.0	2	△14.4	△16	△0.0
3 為替換算調整勘定	△2,588	△0.4	△2,206	△0.4	382	△14.8	△1,978	△0.3
評価・換算差額等合計	26,209	4.0	15,755	2.5	△10,453	△39.9	25,212	4.0
III 少数株主持分	1,978	0.3	2,140	0.4	161	8.2	1,864	0.2
純資産合計	560,669	87.2	549,486	87.8	△11,183	△2.0	547,486	86.6
負債純資産合計	642,651	100.0	625,916	100.0	△16,734	△2.6	631,929	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減 (△印は減)		(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	184,909	100.0	193,457	100.0	8,547	4.6	242,071	100.0
II 売上原価	61,755	33.4	64,603	33.4	2,848	4.6	82,224	34.0
売上総利益	123,154	66.6	128,853	66.6	5,699	4.6	159,847	66.0
返品調整引当金戻入額	882		889		7		893	
返品調整引当金繰入額	958		992		34		889	
差引売上総利益	123,077	66.6	128,750	66.6	5,672	4.6	159,850	66.0
III 販売費及び一般管理費	100,996	54.7	95,886	49.6	△5,109	△5.1	137,493	56.8
営業利益	22,081	11.9	32,864	17.0	10,782	48.8	22,357	9.2
IV 営業外収益								
1 受取利息	3,086		3,402		315		4,254	
2 受取配当金	728		1,014		285		761	
3 不動産賃貸料	78		78		0		105	
4 持分法による投資利益	—		107		107		—	
5 その他	414		324		△89		496	
営業外収益合計	4,308	2.4	4,927	2.5	619	14.4	5,617	2.3
V 営業外費用								
1 支払利息	3		7		4		8	
2 持分法による投資損失	1,263		—		△1,263		2,414	
3 その他	405		403		△2		626	
営業外費用合計	1,672	0.9	411	0.2	△1,261	△75.4	3,049	1.2
経常利益	24,717	13.4	37,380	19.3	12,663	51.2	24,926	10.3
VI 特別利益								
1 固定資産売却益	4,156		175		△3,980		4,156	
2 貸倒引当金戻入益	96		35		△60		66	
3 その他	0		—		△0		0	
特別利益合計	4,252	2.3	211	0.1	△4,041	△95.0	4,223	1.8
VII 特別損失								
1 投資有価証券評価損	3		—		△3		3	
2 固定資産処分損	127		427		300		148	
3 投資有価証券売却損	—		24		24		—	
4 その他	—		—		—		0	
特別損失合計	130	0.1	451	0.2	321	245.7	152	0.1
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	28,839	15.6	37,140	19.2	8,301	28.8	28,996	12.0
法人税、住民税及び事業税	11,971	6.5	13,634	7.1	1,662	13.9	11,857	4.9
法人税等調整額	△110	△0.1	132	0.1	243	—	1,938	0.8
少数株主損益	△204	△0.1	270	0.1	474	—	△221	△0.1
四半期(当期) 純利益	17,182	9.3	23,102	11.9	5,920	34.5	15,420	6.4

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	29,804	14,935	521,167	△45,497	520,409
当第3四半期の変動額					
自己株式の取得				△301	△301
剰余金の配当			△11,620		△11,620
四半期純利益			23,102		23,102
株主資本以外の項目の 当第3四半期の変動額(純額)					
当第3四半期の変動額合計	—	—	11,482	△301	11,181
平成19年12月31日残高	29,804	14,935	532,649	△45,798	531,590

(単位: 百万円)

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	27,207	△16	△1,978	25,212	1,864	547,486
当第3四半期の変動額						
自己株式の取得						△301
剰余金の配当						△11,620
四半期純利益						23,102
株主資本以外の項目の 当第3四半期の変動額(純額)	△9,232	4	△228	△9,456	275	△9,181
当第3四半期の変動額合計	△9,232	4	△228	△9,456	275	2,000
平成19年12月31日残高	17,975	△12	△2,206	15,755	2,140	549,486

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	28,839	37,140	28,996
減価償却費	9,081	9,426	13,137
受取利息及び受取配当金	△3,815	△4,416	△5,016
固定資産売却益	△4,156	△175	△4,156
退職給付引当金増減額 (減少: △)	△1,752	△1,943	△2,337
賞与引当金の増減額 (減少: △)	△2,519	△2,558	46
売上債権の増減額 (増加: △)	△2,545	△7,741	4,547
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△420	△697	711
仕入債務の増減額 (減少: △)	397	3,610	△1,470
その他	△2,723	△4,747	3,118
小計	20,385	27,896	37,577
利息及び配当金の受取額	3,634	5,188	5,016
利息の支払額	△3	△7	△8
法人税等の支払額	△12,441	△11,307	△12,947
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,574	21,768	29,638
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の売却及び償還による収入	2,244	3,763	3,244
有形固定資産の取得による支出	△9,671	△3,295	△10,595
有形固定資産の売却による収入	4,903	558	4,896
投資有価証券の取得による支出	△23,278	△16,953	△24,223
関係会社株式の取得による支出	△2,402	—	△2,613
投資有価証券の売却及び償還による収入	4,000	5,975	7,384
その他の資産増減額 (増加: △)	657	△1,654	△906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,546	△11,605	△22,812
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	△11,932	△301	△21,826
配当金の支払	△9,219	△11,592	△9,222
その他財務活動フロー	24	19	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,127	△11,874	△31,084
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	184	10	444
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少: △)	△32,914	△1,700	△23,814
VI 現金及び現金同等物期首残高	92,195	68,381	92,195
VII 現金及び現金同等物期末残高	59,280	66,681	68,381

(5) セグメント情報

一事業の種類別セグメント情報

前第3四半期(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

(百万円)

	セルフメディ ケーション 事業	医薬事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	115,415	69,494	184,909	—	184,909
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	115,415	69,494	184,909	—	184,909
営業費用	100,356	62,471	162,828	—	162,828
営業利益	15,058	7,022	22,081	—	22,081

当第3四半期(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

(百万円)

	セルフメディ ケーション 事業	医薬事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	118,487	74,969	193,457	—	193,457
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	118,487	74,969	193,457	—	193,457
営業費用	95,318	65,274	160,592	—	160,592
営業利益	23,169	9,694	32,864	—	32,864

(参考) 前連結会計年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

(百万円)

	セルフメディ ケーション 事業	医薬事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	149,485	92,585	242,071	—	242,071
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	149,485	92,585	242,071	—	242,071
営業費用	132,101	87,612	219,713	—	219,713
営業利益	17,384	4,973	22,357	—	22,357